



Vol.
203

2023 新年号

キョウト シール ツウシン

Kyoto SeeL通信



新年のご挨拶

公益財団法人京都府生活衛生営業指導センター 代表理事 **山岡景一郎**

新年あけましておめでとうございます。

皆様には、ご健勝で輝かしい新年をお迎えるの
ことと心からお慶び申し上げます。また、平素から
生活衛生営業指導センターの業務運営につきまし
ては、格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し
上げます。

さて、昨年を振り返りますと、前年から続いて、
新型コロナウイルスの感染拡大が私たちの生活に
大きな影響を与え、自粛などいろいろな制約を余
儀なくされた方も多くおられたかと思えます。

また一方で、だんだんと感染状況が好転し、今
は自粛要請なども出されなくなり、コロナからの
回復の兆しが見え始めている方も多くおられるの
ではないでしょうか。

しかし、ようやく明るい兆しが見えてきたかと思
っていたら、今度は、原油・原材料価格・物価
高騰等の波が押し寄せてきており、経費が増加し
ているにもかかわらず、それをそのまま価格転嫁
できない等、厳しい経営環境に変わりはありません。

生活衛生関係営業は、消費者の日常生活に最も
身近な存在であり、私たちが生活していくうえで
欠くことのできないサービスや商品を提供して
おります。このような時にこそ、組合員の皆様

一致団結し、ウィズコロナ、ポストコロナ時代に
迅速に、そして適切に対応し、経営の安定化を推
進するとともに、府や市からのより一層のご支援
のもと、活力ある発展、振興を促進していかな
ければなりません。

今年こそは、コロナが終息し、以前のように、
国内外の多くの観光客が京都にお越しになられ、
「やはり京都は素晴らしい」と思っていただけ
のような取り組みを進め、活気を取り戻していく
ことが極めて重要であると考えています。

今年、卯年です。ウサギはおとなしく、穏や
かなイメージがあります。このことから安全の象
徴としての意味があり、さらにその跳躍力から飛
躍、向上という意味も持ち合わせているそうです。

当指導センターにおきましても、生衛業の皆様
方が京都を盛り上げているとの意識の下、生衛業
が更に発展していくよう共に考えさせていただき
頑張りたいと思っております。

今年も色々な事があるかと思いますが、引き
続きのご支援とご協力をお願いいたします。

結びに、ご家族皆様のご健勝とご多幸、ご家業
の繁栄を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせ
ていただきます。

評議員	評議員	評議員	評議員	監事	監事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	常務理事	常務理事	専務理事	副理事長	副理事長	(代表)理事
原口	早藤	北倉	堀部	中村	小林	牧野	園部	上野	浅沼	栗津	木村	小野	中井	田崎	西堀	篠崎	丸毛	河原	中西	森田	宇治田	三嶋	山岡	山岡	山岡
潔治	博文	弘之	勝也	貞正	真人	順二	平八	博史	健夫	暢彦	昌彦	善三	義昭	保男	慎介	史義	信樹	昭雄	三郎	朗	脩孟	吉晴	景一郎	景一郎	景一郎
美容業	クリーニング	寿司	麺類飲食業	旅館ホテル	理容	飲食業	料理	中華料理	喫茶飲食	美容業	食肉	旅館ホテル	公衆浴場業	クリーニング	理容	京都市	京都府	倉庫販賣業	興行	指導センター	寿司	麺類飲食業	社交料飲	社交料飲	社交料飲



謹んで新春の
お慶びを申し上げます



「あたたかい京都づくり」へ
邁進

京都府知事 西脇 隆俊

あけましておめでとうございます。府民の皆さまにおかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

新型コロナとの闘いも3年になろうとしています。長きにわたり感染防止対策に取り組んでいただいている皆さま、そして、医療従事者をはじめ関係の皆さまに、心から感謝と敬意を表します。

昨年は新型コロナの拡大に加え、ロシアによるウクライナ侵攻や世界的な物価高、さらに記録的な円安などに見舞われ、今も社会生活への甚大な影響が続いています。こうした情勢の中でも安心して豊かに暮らし、将来に向かって夢を抱くことができるよう、「あたたかい京都づくり」を進めていくことを決意し、総合計画を1年前倒して改定しました。同計画に基づく施策を令和5年度当初予算に盛り込みます。

「時が物事を変えると人は言うが、実際は自分で変えねばならない～They always say that time

changes things, but you actually have to change them yourself～」。

これは米国の芸術家アンディ・ウォーホルの言葉です。今年3月、いよいよ文化庁が京都で業務を開始し、明治維新以来初の中央省庁移転が実現することとなりました。彼が言うように、この歴史的な出来事が私たちに何をもたらすかではなく、私たちがこの機会をどう活かしていくかが問われます。「文化の都・京都」の実現に向け、国と地方が連携して日本各地の文化に光を当て、世界へ発信し、ここ京都から新たな文化の潮流を起こしたいと考えています。

この他、「社会で子どもを育てる京都」の実現に向け、子育て環境日本一の取り組みを進化させてまいります。また、京都の強みである大学の「知」と学生の「力」を積極的に地域や企業に取り入れ、京都の活力を生み出していきます。そして新名神高速道路開通や、大阪・関西万博開催などの好機を活かし、京都の発展に取り組んでまいります。

今年は卯年です。その愛らしい姿と温厚な性質で「家内安全」を、跳躍する姿で「飛躍」を象徴するウサギの年にふさわしく、皆さまと共に「あたたかい京都づくり」へ邁進してまいります。

今年一年の皆さまのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げ、新年のごあいさつといたします。



「行財政改革」と「文化を基軸とした成長戦略」で京都を未来へ

京都市長 門川 大作

あけましておめでとうございます。

この一年の皆様の御多幸をお祈りいたします。

さて昨年は、コロナ禍から市民の皆様の命と健康、暮らしを守り抜く。持続可能な行財政の確立に向けて改革に邁進し、危機克服へ前進を見た一年でした。皆様の御理解と御支援に心から感謝申し上げます。

また、「地域の絆、伝統文化の灯を絶やささない」。多くの方々の御尽力で、感染防止策を徹底しつつ、地域活動が再び盛り上がりを見せた年でもありました。時代祭、祇園祭をはじめ、各地での行事等に感激しました。

そして本年、いよいよ文化庁が京都へ。また、京都芸大・美術工芸高の崇仁地域への移転や、東九条、梅小路、菊浜をはじめ、全市で文化を基軸とした取組が飛躍します。文化芸術が経済価値を生み出し、経済が文化を支える。京都ならではの文化と経済の好循環を創り出し、暮らしの豊かさに繋げてまいります。

さらに、京都の景観の骨格を守りつつ、まちの発展を目指した都市計画の見直し、企業誘致や子

育て支援等の取組で、住む場所・働く場を創出して若い世代にも選ばれるまちへ。同時に、脱炭素・環境保全の取組、ウクライナ・キーウ市への支援等を通じて、世界平和やSDGsの達成にも貢献していく決意です。

一方、本市の厳しい財政状況。多くの方からその原因を聞かれます。大きな要因の一つが、国の「三位一体改革」。17年の間に、成長戦略等で本市の税収は330億円増加も、国からの地方交付税は612億円減少し、差し引き、年間282億円の減に。この間、職員3,800人削減等の改革も断行。財政が厳しくとも、全国トップ水準の福祉、教育、子育て支援、安心安全等の施策を維持向上させてきましたが、その中で、将来の借金返済のために積み立てている公債償還基金の計画外の取り崩しを余儀なくされました。そこにコロナ禍です。

こうした実情を改めて全てご説明し、一昨年8月に「行財政改革計画」を策定しました。3年間を集中改革期間とし、皆様の御理解の下、全庁挙げて徹底的に改革を進めた結果、この2年間で計画を大きく上回る収支改善(447億円)を達成。公債償還基金の枯渇は回避し、また、本市が返済の責任を負う市債残高は、市長就任以降、全会計で3,800億円、19%削減。皆様の御協力に深謝。

依然難局は続きますが、「若い世代に負担の先送りほしくない」との覚悟を胸に、皆様への丁寧な説明に留意しながら、全力投球します。この間の御理解と御支援に心から感謝し、一層の御指導をお願い申し上げます。

栄えある受章
おめでとうございませう

令和四年秋

旭日双光章

京都府食鳥肉販売業生活衛生同業組合
理事長

河原昭雄氏



業界の振興・発展と公衆衛生の向上に尽力された功績により旭日双光章の栄誉に輝かれました。

厚生労働大臣表彰者

美容業 原口 潔治
麺類飲食業 瀬川 卓史

中央会理事長表彰者

食肉 木村 昌彦
寿司 伊藤 明治
料理 栗栖 正博

栄えある受賞おめでとうございませう

令和4年度生活衛生功労表彰受賞者 (敬称略)

知事表彰者

旅館ホテル 滝川 敦之
食肉 松岡 啓史
美容業 小倉 勉
麺類飲食業 永田 善久
料理 寺田 弘和
飲食業 上田ヤヨイ

協議会会長表彰者

理容 佐藤 正一
理容 根津 英和
旅館ホテル 速石 直美
旅館ホテル 石井 雅之
食肉 重國 利一
美容業 宜本 一之
麺類飲食業 寺嶋 俊昭
麺類飲食業 岩尾孝太郎
食鳥肉販売業 倉橋 幹夫
寿司 荒木 一雄
寿司 柳澤 伸夫
料理 寺田 紳一
料理 高見 浩
飲食業 西村 雅憲
飲食業 名井 聖介



指導センター事業開催報告

◆ 指導センター理事会・協議会理事会 令和4年6月 2日 指導センター一定時評議員会・臨時理事会 令和4年6月23日

センター理事会では ①令和3年度事業報告（案）に関する件 ②令和3年度決算書（案）に関する件 ③評議員会の招集及び議案に関する件について、協議会理事会では ①令和3年度事業報告、収支決算報告及び監査報告並びに剰余金処分（案）に関する件 ②自由民主党生活衛生議員連盟への加入推薦について審議が行われ、原案どおり承認されました。

センター一定時評議員会では ①令和3年度事業報告及び決算承認に関する件 ②令和4年度事業計画及び収支予算に関する件 ③理事辞任に伴う後任理事選任に関する件について、センター臨時理事会では、① 常務理事辞任に伴う後任常務理事を定める件について審議が行われ、原案どおり承認されました。



◆ 経営特別相談員研修会 令和4年6月23日 生活衛生改善融資推薦団体連絡協議会

【経営特別相談員研修会】

「ロシアによるウクライナ侵攻の衝撃」—どうなる世界・アジア・日本—
講師 ジャーナリスト・平安女学院大学客員教授 加藤 千洋 氏

ロシアのウクライナ侵攻によって、今後の国際社会、とりわけ日本を含むアジア情勢にどのような影響が及ぶのかについて、キーワードとなる世界の枠組みの解説を交えながら非常にわかりやすくご説明をいただきました。出席した役職員は大変興味深く拝聴し、多くの参加者から大変有用な講演であったとの声をいただきました。



【推薦団体連絡協議会】

日本政策金融公庫より ①公庫取引先の景況 ②生活衛生融資の現状 ③生活衛生関係営業経営改善資金特別貸付の限度額拡充に関する留意事項 についての説明の後、全国生活衛生営業指導センターより「生活衛生改善貸付の現状と課題等について」、日本公庫生活衛生融資部より「生衛業を営む皆さまへの情報提供の取組み」のお話をいただき、融資推薦の促進や経営支援に向けた今後の連携についての理解と認識を深めました。



◆ 企画運営委員会 令和4年7月12日

京都SeeLフェアの実施運営について、京都府立植物園で開催される「府民交流フェスタ」への参加と各生活衛生同業組合が主体となる〈せいえいお楽しみ福袋〉の販売内容についての検討が行われました。



◆ 衛生水準の確保・向上事業推進会議 令和4年9月13日 生活衛生同業組合事務局連絡会議

各生衛組合事務局・京都府・京都市・日本政策金融公庫が出席し、今年度の活動内容について ①行動計画及び実施報告書の作成 ②新規営業許可店舗名簿の提供 ③広報資料の配布についての説明や今後の協力体制についての確認を行いました。

各生衛組合事務局との連絡会議では、京都SeeLフェアの開催や京都府振興事業及び京都市研修等共催事業等についての説明が行われ、組合との今後の連携強化を図りました。



◆ 第42回京都SeeLフェア（府民交流フェスタ） 令和4年11月3日

京都府立植物園で開催された『府民交流フェスタ』内において、『京都SeeLフェア』を開催し、生活衛生同業組合による〈せいせいお楽しみ福袋〉の販売、当指導センターによる生活衛生業の広報・啓発活動を行いました。

今年度も感染症対策を徹底して行う中、秋晴れにも恵まれ、会場は12,000名を超えるご来場がありました。各生活衛生同業組合のテントにおいても、それぞれに工夫を凝らした福袋にお客さまとの交流も自然に生まれ、生活衛生業への理解を深めていただく機会とすることができました。



◆ 生活衛生営業経営研修会 令和4年11月21日

「食料と農業をめぐる世界情勢」

講師 JA京都中央会 代表理事専務 牧 克昌 氏

農業は、国民への食料安定供給や国土・環境保全の要として大きな役割を果たす分野であることを、日本の世界における農業の位置や食料自給率の比較から解説をいただき、安心・安全と環境に配慮した中で生産される京都産農林水産物の中から更に品質・規格などを厳選される『京のブランド産品』のお話や関心の高い食品価格に対するウクライナ情勢の影響について多様な統計資料からこれからの動向について説明をいただきました。



◆ 後継者育成支援事業出前授業

○ 美容業組合：京都市立藤森中学校 令和4年6月 6日
京都市立桃山中学校 令和4年9月26日

仕事の紹介や技術を磨くための姿勢を通じて「接客業であり技術を売る仕事」である美容師の醍醐味をわかりやすく講義され、実演では、モデルを起用したヘアショーや教職員・学生にヘアアレンジが行われました。髪型から魅力ある表情を引き出し、満足度を高めていく技術の披露に、歓声と質問が後を絶ちませんでした。



○ 寿司組合：京都市立北野中学校 令和4年 6月29日
京都市立洛風中学校 令和4年12月 8日

業界を代表する職人が経験談を交えながら仕事に対する向き合い方について講義を行い、巻き寿司とにぎり寿司を実演。学生には胡瓜巻きを体験していただき、講師のアドバイスを受けながら熱心に取り組まれました。実演交流を通して仕事へのより具体的な質問も相次ぎ、生衛業の一層の理解を深めてもらう機会となりました。



○ クリーニング組合：京都市立西総合支援学校 令和4年12月6日

仕事の内容を映像で見てもらいながら解説を行い、講師によるアイロンの実演を披露。学生も講師のアドバイスを受けながらハンカチのアイロンがけに取り組まれました。クリーニング師としてのやりがいや苦勞などの質疑には、講師がひとつひとつ丁寧に答え、学生が高い関心を持っている様子がとても印象的でした。



◆ クリーニング業務従事者講習 令和4年10月20日
クリーニング師研修 令和4年12月18日

感染症対策、SDGsへの取組み、2022年4月に施行された「プラスチック資源循環促進法」など、社会経済環境が目まぐるしく変化の中でクリーニング師・業務従事者がそれぞれに求められる役割を深め、長期間放置品への方策と対応、事故回避力を高めるためにトラブルにつながりやすい素材や加工、取扱い表示などの問題事例について受講をいただきました。



令和5年10月から「インボイス制度」が始まります！

消費税の適格請求書等保存方式（インボイス制度）が令和5年10月1日に開始されます。

消費税 令和5年10月 事業者の方へ
インボイス制度が始まります！

インボイス発行事業者となるためには、原則、**令和5年3月31日までに登録申請が必要**です！

- インボイスを発行するためには、**インボイス発行事業者の登録申請が必要**です。登録は**国税事務官**が受け取ることができます。
- 免税事業者の方も、ご自身の事業実態に合わせて、インボイス発行事業者の登録を受け取ってください。
- 登録を受けるかどうかは事業者の方の任意です。登録にあたっては、取引先との調整やシステムの整備が必要となることもあるため、**お取引先へご連絡**をおすすめします。
- 登録を受けると「国税庁適格請求書発行者公表サイト」に登録番号や氏名又は名称等の情報が公表されます。

登録申請手続は、e-Taxをご利用ください！

- ☑ e-Taxで登録申請手続を行っていただく、画面で申請された場合には早く登録を受け取ることができます！
- ☑ e-Taxで申請した場合、電子データで登録通知を受け取れます！電子データで受け取れば納税のリスクがありません！

個人事業者の方はスマートフォンからもe-Taxで申請できます。e-Taxのご利用には事前にマイナンバーカードの取得が必要です。

国税庁（法人番号 7000012050002）（令和4年8月）

課税事業者は、インボイスの発行を義務付けられるため、原則、令和5年3月31日までに「インボイス発行事業者」の登録申請が必要です。

免税事業者は「インボイス発行事業者」の登録の義務はありませんが、取引先の課税事業者である買手側から取引先を見直されてしまうなどの問題が制度開始後に発生する可能性があります。

登録を受けるかどうかは、お店の事業実態に合わせてメリット・デメリットを十分考慮した上で判断をおこない、準備をすすめていただきますようお願いいたします。

■ 軽減・インボイスコールセンター
 0120-205-553（無料）
 9:00～17:00（土日祝除く）

■ インボイス制度
 特設サイト
 （二次元コード）



「デジタル推進支援業種別オンライン研修」のご案内

厚生労働省委託事業「デジタル推進支援業種別オンライン研修」は、生活衛生営業のみならず、業務のデジタル化によるメリットを理解し、積極的に取り組んでいただくことを目的としたオンライン研修です。

カリキュラムは＜共通編＞と＜業種別編＞に構成されており、生活衛生営業に関わる方はどなたでも無料で受講ができます。

自店の経営課題を踏まえ、課題解決に最適なデジタルツールの導入や取り組みにご活用ください。

- 詳細・お申込み
 デジタル化推進支援サイト <https://jmar-llg.jp/seieidigital/>
- 視聴期限 2023年3月31日（金）

厚生労働省委託事業
デジタル推進支援業種別オンライン研修
 のご案内

アフターコロナを生き抜く為に
業務のデジタル化による生産性向上を推進しましょう！

生活衛生営業のみならず業務をデジタル化することで生産性向上につながることを理解し、積極的にデジタル化に取り組んでいただくことを目的とした研修です。業務実態に合わせたデジタル化によるメリットを解説し、自店の課題解決を支援する「業種別デジタル化推進支援」を実施することで、生産性向上を実現いたします。

● 研修概要

研修対象業種	生活衛生営業（飲食・宿泊・小売・サービス）
研修期間	令和5年3月1日～3月31日
研修時間	約55分（業種別）
研修費用	無料

デジタル化による生産性向上のメリット

- デジタル化への対応
- デジタル化による生産性向上のポイント
- デジタル化による業務効率化
- デジタル化による業務の自動化
- デジタル化による業務の透明化
- デジタル化による業務の連携
- デジタル化による業務の効率化

詳細・お申込み
<https://jmar-llg.jp/seieidigital/>

研修実施機関：株式会社生活衛生営業支援センター
 〒600-8501 京都府京都市中京区錦町1-1-1
 TEL: 075-722-2051
 E-MAIL: info@seieidigital.jp

● お知らせ ●

令和4年度生活衛生営業「後継者育成支援講演会」

日時 令和5年2月14日（火）14:00～15:30
 場所 平安女学院大学 1階 Mホール
 演題 共結来縁（きょうけつらいえん）
 講師 壬生寺 貫主 松浦 俊昭（しゅんしょう）氏

Kyoto SeeL通信

Vol.203 2023新年号

編集・発行人

山岡景一郎

公益財団法人
 京都府生活衛生営業指導センター

京都市左京区田中西樋ノ口町90
 TEL 075-722-2051
<https://www.Kyoto-seel.com/>

Homepage

Facebook



Sマークは、確かな技術と共にお客さまへ
 「安全・安心」をお約束する目印です。

標準営業約款登録日 令和5年2月1日

